

上院議員 25 名がリード院内総務に対し、特許改革法案 2010(S515)の
早期審議を求めるレターを提出

2010 年 9 月 16 日
JETRO NY 中槇、横田

パトリック・レーヒ上院司法委員長(民、バーモント)¹やジェフ・セッションズ同ランキング委員(共、アラバマ)を始めとする超党派の上院議員 25 名²は、15 日、米上院多数党院内総務であるハリー・リード議員(民、ネバダ)に対し、特許改革法案の早期審議を求める連名のレターを提出した³。

特許改革法案 2009(S515 及びHR1260)は、昨年 3 月に上下両院に同時に上程され⁴、上院では同 4 月に司法委を通過した後⁵、本年 3 月には、レーヒ司法委員長らにより本会議審議に向けた更なる修正合意案(特許改革法案 2010)が発表されていたが⁶、その後の進捗はなかった。

今回のレター提出は、推進派の上院議員が法案審議のモメンタムを失わないようプレッシャーをかける意味合いが強いと思われる。100 名の上院議員中、党派を超えた 25 名の署名がなされたレター提出ではあるが、中間選挙を控え、また会期末も近いタイミングでどれだけの効果を発揮するかは不透明である。

なお、米国知的財産権者協会(IPO)は会員向けニュースにおいて今回のレター提出を踏まえた記事を掲載し、11 月の中間選挙前の審議は時間的に困難であるが、選挙後のレームダック・セッション(選挙後の閉会までの期間を指し、重要な法案を審議することは少ないとされる)において成立の可能性があると見て、期待を寄せている。また、レームダック・セッションでの法案成立については、IPO 以外にも複数の米有識者がその可能性を指摘しているところである。

(了)

¹ [レーヒ上院司法委員長によるプレスリリース](#)

² ほかに、ハッチ議員、スペクター議員、カイル議員、コール議員など。

³ [特許改革法案の早期審議を求める上院議員連名レター](#) (PDF)

⁴ [090303【米国IP情報】「特許改革法案2009」が第111議会へ上程される](#) (PDF) 参照

⁵ [090402【米国IP情報】特許改革法案\(S515\)、上院司法委員会を通過](#) (PDF) 参照

⁶ [100305【米国IP情報】上院司法委員会有力議員が特許改革法案 2009\(S515\)の修正案を公表](#) (PDF) 参照